

デジタルとくしま推進プラン  
～とくしま版DXの実現に向けて～

# 令和6年度の取組予定

---



## ⑨ 徳島新時代における災害情報発信強化事業

【令和6年度当初予算額 20,900千円】

より多くの県民に防災情報をタイムリーに発信し、迅速な避難行動や的確な被災者支援につなげるため、プル型の発信手段である「安心とくしまホームページ」の刷新を行うとともに、プッシュ型の発信手段である「県公式SNS」等の機能拡充と、「県公式LINE」における登録者数の更なる拡大に取り組む。

### 【1】安心とくしまホームページの刷新

県民に必要な防災情報を俯瞰的かつ簡単にプル型で入手していただくため、「安心とくしまホームページ」において、気象庁のキキクルをはじめ「視覚的情報」との連携強化や、3クリック以内で必要な情報を得られるといった、アクセス環境の改善を実施する。

### 【2】県公式SNS等の情報発信力強化

県民のニーズに沿った防災情報をプッシュ型で効果的に発信するため、いち早く危険性を知らせる津波潮位情報の追加や居住地等に密着した情報を得る地域選択受信機能等の追加を実施する。

### 【3】県公式LINEへの登録促進業務

迅速な避難につながる防災情報を、より多くの県民にプッシュ型で伝えるため、県公式LINEアカウント登録の拡大加速に向けて、新たにデジタルマーケティング手法を活用した積極的かつ戦略的なプロモーションを実施する。

### 【4】事業費の内訳

- ・委託料：19,410千円
- ・事務費：1,490千円

お問い合わせ先：とくしまゼロ作戦課（088-621-2716）

## ⑨ 県庁内部業務DX化事業

【令和6年度当初予算額 158,300千円】

【令和7～8年度債務負担行為設定額 237,500千円】

単純業務から職員を解放し、県民目線で政策立案に専念できる環境を整えるため、県の基幹システムの連携及び機能追加を行うことにより、入力作業や集計作業等を自動化する。

### 【1】システム構築：158,300千円

- ・基幹システムを連携させる「ハブシステム」の構築

「予算編成支援システム」、「財務会計システム」、「電子決裁システム」等にデータを一元入力できるハブシステムを構築

- ・「事業者向けポータルサイト」の構築

事業者からの請求書、入札参加資格申請等をオンライン提出するシステムを構築し、会計業務に係るデータ入力のワンスオンリー（同一データの入力不要）を実現

### 【2】事業費の内訳

- ・委託料：158,300千円

## ⑧ 文書館システム構築事業

【令和6年度当初予算額 14,985千円】

令和6年度より開始する新たな公文書管理において、文書館が歴史的文化的価値を有する文書の受入れ、保存を円滑に行い、住民等の利用を促進するため、新たな業務システムを構築する。

### 【1】文書館システムの構築：14,985千円

#### (1) 電子公文書の受入れ・保存

適切に電子公文書を受け入れ、保存するため、データ形式の標準化やバックアップの機能などを付与したシステムを構築する。

#### (2) 保存文書の利用

住民、他の自治体、公共機関や研究機関等の様々なニーズに応えられるよう、多様な検索項目を追加し、資料検索を容易にするとともに、利用手続のデジタル化を推進する。

### 【2】事業費の内訳

- ・委託料：14,951千円
- ・事務費：34千円

## 安心して暮らせる持続可能な健康とくしまの実現

【令和6年度当初予算額 113,150千円】

### (1) ① けんしん予約システム構築支援事業

14,000千円

がん検診や特定健診について、県民の予約に係る「利便性」及び「受診率」の向上を図るため、県内市町村の「予約システム」の導入を支援する。

#### 【事業内容】

- ・各市町村の「けんしん予約システム」の構築に要する費用を支援

#### 【事業費の内訳】

- ・委託料：13,100千円、事務費：900千円

### (2) ① 「データヘルス」推進事業

99,150千円

「健康寿命の延伸」を図り、持続可能で安定した国民健康保険の運営を行うため、先進事例を参考に、市町村と連携し、エビデンスに基づいた、より効率的で効果的な保健事業「データヘルス」に取り組む。

#### 【事業内容】

#### (1) 疾病系データヘルス

##### ① データ分析

「保健・医療・介護データ」の「新たな分析」により、糖尿病等のハイリスク者を抽出

##### ② 民間活用

民間の専門的ノウハウを活用した保健指導を実施【モデル事業】

##### ③ デジタル活用

ウェアラブル機器を活用した保健指導を実施【モデル事業】

#### (2) 服薬系データヘルス

- ・ジェネリック医薬品の使用実態分析、薬剤師と連携した「重複・多剤（ポリファーマシー）対策」

#### 【事業費の内訳】

- ・委託料：92,000千円、事務費：7,150千円

お問い合わせ先：(1) 健康づくり課 (088-621-2999) (2) 国保・地域共生課 (088-621-2194)

## 商工業におけるDX/GX推進の支援

【令和6年度当初予算額 27,700千円】  
【令和5年度2月補正額 6,000千円】

### (1) **新**産業DX/GX推進環境整備事業 商業・工業中心 16,000千円

- ・新たに官民が連携する「DX支援プラットフォーム」を構築
- ・県内小規模事業者等へのデジタルツール導入を推進
- ・構成機関との連携による専用ポータルサイトの開設やGX推進フォーラム等の開催

#### 【事業費の内訳】

- ・委託料：10,250千円
- ・補助金：4,000千円
- ・事務費：1,750千円

### (2) ものづくり企業DX加速化事業 工業中心 10,500千円

- ・「DX推進コーディネーター」の伴走支援による円滑なDX導入の推進
- ・DX導入の核となる人材育成セミナーの開催や先駆的な共同研究の実施
- ・デジタルツール導入前の現場環境・周辺システム整備に要する経費の一部を補助

#### 【事業費の内訳】

- ・委託料：7,000千円
- ・補助金：2,000千円
- ・事務費：1,500千円

### (3) ものづくり企業GX推進事業 工業中心 7,200千円

- ・コーディネーターによる企業巡回相談やマッチング支援
- ・「徳島ビジネスチャレンジメッセ」への出展・セミナー開催による技術・ノウハウの共有

#### 【事業費の内訳】

- ・委託料：4,900千円
- ・事務費：2,300千円

お問い合わせ先：新未来産業課 (088-621-2324)

## ⑨ 自動運転サービス実証フィールド事業

【令和6年度当初予算額 20,000千円】

高齢者や児童などの交通弱者や観光地での訪問客の移動手段の確保に加え、少子高齢化に伴うドライバー不足が深刻化するなかで、必要な公共交通や日常生活に不可欠な物流を維持するため、自動運転サービスの導入を目指す市町村に対し、経費の一部について補助を行う。

### 【補助対象】

- ・ 自動運転の導入を目指す市町村

### 【補助要件】

- ・ 自動運転の導入に向けた実証実験や実行計画を策定すること
- ・ 国の補助金活用に向けた企業等とのコンソーシアムなどの結成を計画すること
- ・ 他の市町村への普及啓発のための自動運転車両の体験走行やワークショップを開催すること

### 【対象経費】

- ・ 自動運転技術の実証フィールド整備、車両の技術検証、ワークショップ開催、ビジネスモデル構築に要する経費等

### 【補助内容】

- ・ 補助額（上限額）：10,000千円
- ・ 補助率：2／3

### 【事業費の内訳】

- ・ 補助金：20,000千円

# 令和6年度 企業局 主要施策の概要

(単位：千円)

## I 社会貢献の加速

### (1) 2050年カーボンニュートラルへの貢献

#### ⑧ 自然エネルギー新技術導入推進事業 15,000

自然エネルギーの新たな活用や普及拡大を図るため、次世代太陽電池の先導的な導入に取り組むとともに、官学連携による機器開発を通じ、小水力発電の導入を支援する。

#### ダム水源の森を守り育てる事業 40,000

県営水力発電所の上流域において、森林を適切に管理し、豊かな水源を維持するため、那賀町・勝浦町・上勝町の3町及び徳島森林づくり推進機構に対し、公有林化の促進や間伐、植林等の整備を支援する。

### (2) スマート回廊の活性化による地域への貢献

#### ⑧ 「あくあ川口ベース」にぎわい創出事業 2,500

地域のにぎわいを創出するため、川口ダム湖に新たに整備したカヌー・SUP施設「あくあ川口ベース」を活用した水上アクティビティ体験イベントを実施するとともに、豊かな自然を体感できるVR動画により情報を発信する。

## II 安全安心の確保

### (1) 工業用水道施設DXの更なる推進

#### ⑧ 工業用水道スマート化推進事業 5,100

業務の効率化や災害時の対応力強化を図るため、施設の点検業務にネットワークカメラ等を活用し、工業用水道のスマート化を推進する。

### (2) 工業用水道の強靱化

#### ⑧ 工業用水道管路更新事業 70,000

工業用水の安定供給に向けた施設の強靱化を図るため、配水支管の耐震化に向けた用地調査を実施するとともに、老朽化が進む送水管の更新工事に着手する。

## III 経営力の強化

### (1) 既存ストックの最大限活用

#### ⑧ 県営水力発電所の発電能力増強事業 16,600

県営水力発電所における設備余力を活用し、発電量増加を図るため、水車発電機の改造や性能試験を実施する。



## 県立病院の機能強化と患者サービスの向上

【令和6年度当初予算額 3,527,859千円】

### (1) ⑨ 県立病院病院総合情報システム更新事業 2,596,000千円

システムの安定性向上やセキュリティ強化並びに患者サービスの向上等のため、平成30年度から県立3病院で統一運用している電子カルテ等の「病院総合情報システム」の機器更新や機能拡充を行う。

#### 【事業費の内訳】

- ・ 資産購入費：2,596,000千円

### (2) 県立中央病院本館棟機能強化事業 911,859千円

令和5年5月に運用を開始した県立中央病院南館（ER棟）との一体的整備による相乗効果を発揮するため、移設後の本館棟のスペースを活用して、「救命救急」及び「がん治療」の更なる機能強化を図る。

#### 【事業費の内訳】

- ・ 請負工事費：680,000千円
- ・ 設計委託料：36,300千円
- ・ 資産購入費：175,861千円
- ・ 事務費：19,698千円

### (3) ⑨ 県立三好病院新外来棟基本計画策定事業 20,000千円

将来の医療ニーズを見据えた県立三好病院新外来棟の整備に向け、担うべき機能や規模、施設・設備等を具体化するため、「基本計画」の策定を行う。

#### 【事業費の内訳】

- ・ 委託料：20,000千円

お問い合わせ先：経営改革課（088-621-2240）

## ⑨ 公立義務教育諸学校情報機器整備事業

【令和6年度当初予算額 435,336千円】

GIGAスクール構想で調達した1人1台端末の計画的・効率的な更新を図る観点から、県を中心とした共同調達を推進するとともに、市町村に対し、端末の更新等に要する経費の一部について補助を行う。

### 【補助対象】

- ・義務教育諸学校（※）を設置する市町村  
※小学校、中学校、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部若しくは中学部

### 【補助要件】

- ・県が設置する、県・市町村で構成する共同調達に関する会議体に参加すること

### 【対象経費】

- ・1人1台端末の更新や予備機の整備に要する経費

### 【補助内容】

- ・補助基準額：55,000円／台
- ・予備機率：15%以内
- ・補助率：2／3

### 【事業費の内訳】

- ・補助金：415,215千円
- ・事務費：20,121千円

## サイバー空間の安全確保と先端技術導入による警察力の強化

【令和6年度当初予算額 17,248千円】  
【令和7～11年度債務負担行為設定額 43,730千円】

### (1) ⑨ サイバー空間の脅威に対する組織基盤強化事業 14,481千円

極めて深刻な情勢が続く「サイバー空間の脅威」に迅速・的確に対処するため、捜査・解析用資機材の増強による「物的基盤の強化」や、最新のサイバーセキュリティトレーニングによる「人的基盤の強化」などを推進し、「企画・サイバー警察局」を中心とした組織基盤の強化を図る。

#### 【事業費の内訳】

- ・委託料： 990千円
- ・備品購入費： 2,341千円
- ・負担金： 1,907千円
- ・事務費： 9,243千円

### (2) ⑨ 先端技術の導入による情報収集・分析能力強化事業 2,767千円

SNSで特殊詐欺等の実行犯を募集する手口や、SNSを介してこどもが被害者となる犯罪が深刻化する中、限られたリソースで迅速・的確に解決を図るため、主要SNSの違法有害情報を「AI」により検出する先端技術を導入し、警察活動の基盤となる情報収集・分析能力を強化する。

#### 【事業費の内訳】

- ・事務費： 2,767千円